

NPO 京都コミュニティ放送 第 100 回 番組審議会 議事録

開催日時：2016年4月23日（土）18:00～19:30
会 場：番組審議委員 ジェフ・バーグラント邸（中京区木屋町御池上ル）
委員総数：7人 出席：5人 欠席：2人
出席委員：山本時子 中村正 福井秀彦 松浦さと子 ジェフ・バーグラント
欠席委員：竹下清 岡本卓也
局側委員：町田寿二 松岡千鶴 (順不同敬称略)
ゲスト： 「行列のできる訪問看護ステーション」 パーソナリティ 鎌田智広さん
「ビードロ大王の訪問介護チャンネル」 パーソナリティ 廣瀬吉史さん

審議番組 「行列のできる訪問看護ステーション」(第2月曜 12:30～13:00)
訪問看護師である鎌田智広さんが、訪問看護の魅力を利用者さん
と共に伝えていく日本初の訪問看護専門ラジオ番組。
「ビードロ大王の訪問介護チャンネル」(毎週火曜 12:30～12:51)
いちヘルパーの泣き笑いや、利用者との人間関係を、ヘルパーの立場から
伝え、一般の方々に介護の世界を知っていただくための番組。

■番組審議

●訪問看護師 鎌田智広さんが番組をスタートした当時から現在までの経緯を説明

2007年5月26日放送「看護系ナイト」(当時の鎌田さんの番組タイトル) 試聴
白血病の入院患者さんに病院暮らしについて電話インタビューしたことが、「病院ラ
ジオを作る」という夢に繋がったというお話。

2010年8月4日放送「行列のできる訪問看護ステーション」を視聴
ご主人が末期癌と診断された女性が、訪問看護師の存在があって在宅看護の道を
選ぶことが出来た。訪問看護の持つ可能性のお話。

2013年6月10日放送「行列のできる訪問看護ステーション」を視聴
ゲスト出演した訪問介護士の廣瀬さんが、ご自身の番組を持つようになったお話
以上の鎌田さんのお話の後

審議委員の意見

- ・車椅子を利用して出演者がオープニングトークで甲子園に行った話をしていた
ことが、番組を身近なものにしていると感じた。
- ・鎌田さんはマイクを向ける必要がある人をよくわかっていると思う。
- ・在宅介護の体験談は心を打つ。多くの人に同様の経験があるのではないか。
- ・鎌田さんの人生にラジオが彩りを与えると感じた。

●「ビードロ大王の訪問介護チャンネル」4月19日放送を視聴

鎌田さんの番組にゲスト出演したことが番組スタートのきっかけになったことなど
パーソナリティの廣瀬吉史さんが説明。毎週の番組では打ち合わせは余り行わない
こと、必ず最近起こった出来事を会話に取り入れるなどのルールを作っている
事など話した。

審議委員の意見

- ・非常に聞き易い話し方だと感じた。
- ・直近のニュースを話題にできるのは、生放送ならではの面白さだと思う。
- ・介護の現場の暗いニュースを聞くことが多いが、この番組は大変明るい感じで、ご家庭で介護している方も力づけられるのではないだろうか。介護は誰にも起こりうる問題である。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は 2016 年 5 月 20 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2016 年 5 月 20 日からホームページで公開した。